

街道トピックス

工事見学会に地元住民が参加

10月15日、恒例となった下田郷総合開発期成同盟会の主催による「八十里越工事見学会」が実施されました。今回で4回目となる「工事見学会」は、年々参加希望者が増え、定員70名に対し約300名の応募があり、地域のみなさんの期待と関心の大きさが膨らんでいます。

この時期は工事の最盛期を迎え、道路や構造物が完成に近づき、目に見える形になってきている他、雄大な自然に囲まれ、健康によい空気を吸い、心を和ませてくれる紅葉を満喫できます。

当日は、三条市、下田村からの参加者が、朝9時に下田村役場をマイクロバス4台に分乗して出発。10月6日に貫通(上半部分)したばかりの新潟県施工の大江トンネル(1号トンネル延長472m)を見学。



加賀田組の下鳥所長から説明を受け参加者からは、「だんだん先が見えてきたね」「こんなにおっかない?」とこで、大変だったろう!とか様々な声。次に仮設道路を通りながら、自然との共生、環境に配慮した道づくりの試み等の施工例を紹介、今年着手した2号橋梁の下部工事を見学。更に工事用道路を通りながら、今までに完成した構造物や今後の計画について各々を説明し、平成10年に完成した8号トンネルを通り、県境を貫く9号トンネルの工事を見学しました。



工事規模の大きさや特殊な工事にはみなさん驚かれ、自然環境に配慮した道づくりについて大切さを理解してもらい、最後には感謝と励ましの声をいただきました。また、早期開通を望む声が多く聞かれ、地域住民の期待の大きさを再認識致しました。

八木ヶ鼻河川公園いきいきワークショップ開催

三条土木事務所と下田村では、国道289号付近の八木ヶ鼻温泉「いい湯らてい」の対岸の河川敷とその付近に河川公園を計画しています。

この公園の整備にあたっては、地域の皆さんの積極的な意見や提案をもらい、いつまでも親しまれる河川公園をつくりあげたいということで、誰もが自由に参加でき、学習したり楽しみながら話し合いができるような「公開・学習型の会議(=ワークショップ)」を行ない、地域の皆さんと行政と専門家とで整備計画をつくることになりました。

8月から9月にかけて現地と漢学の里で3回行なわれましたが、子供たちからお年寄りまで延べ120人程の方々の参加があり、にぎやかに楽しく進められました。最終的には、6つのグループで作成した「設計図」が専門家によって1つにまとめられ、修正の後、無事完成されました。



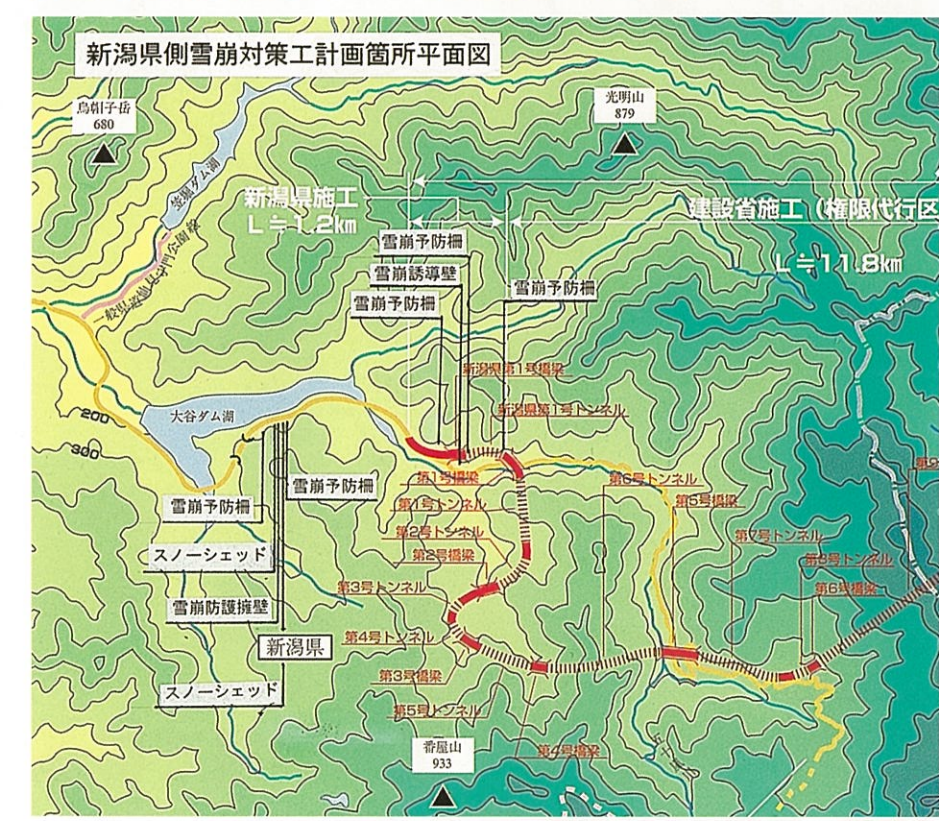
「只見ふるさとの雪祭り」

福島県の中でも有数の豪雪の町只見最大のイベントが、「只見ふるさとの雪祭り」です。普段の生活にとってやっかいな雪も、この日はばかりはそのすばらしさを味わうことができます。

会場狭しとつくられた巨大雪像、様々なイベントや郷土芸能、そして冬の夜空を真紅に染める大花火が皆の心を温かくします。雪とふれあい雪と親しむこのイベントは毎年2月に行われ、大勢の人々で賑わいを見せます。



新潟県側の雪崩対策について



八十里越の新潟県側では、「新潟県第1号トンネル」の前後と手前約4kmの間で雪崩危険箇所が何箇所か存在します。この危険箇所を把握するために平成8年度に雪崩調査を実施し、特に危険と思われる斜面に対してはトンネル工事と並行して、スノーシェッドや雪崩予防柵等の雪崩対策工事を順次進めてきているところです。

地域の交流と地域の生活、産業、及び観光を支える道路は雪にも強く安全でなければなりません。豪雪地帯であるこの地域においては一層それが必要とされます。年間を通じて安全、安心、円滑な交通の確保を図り、地域の方々や利用者のニーズに応える“道づくり”をモットーに、今後も「八十里越」の工事を進めていきます。

編集後記

4月より三条国道出張所に配属になりました峠(とうげ)です。福島側のトンネル工事を担当しています。いかにも八十里越にふさわしい名前ですが、南魚沼の出身です。

八十里越は司馬遼太郎の小説「峠」で知っていましたが、そのような歴史のある街道の事業に参画できてありがたく思っています。そろそろ初雪を迎えようという時期で、各工事とも追込みにかかっていますが、無事故・無災害で21世紀を迎えられるよう願っています。

私自身、トンネル工事は初めてですが、皆様のお力添えをいただきながら、早期開通を目指してがんばりたいと思いますので、よろしく願います。

三条国道出張所現場技術員 峠 秀樹

八十里越改築事業に関するお問い合わせ

- 建設省 北陸地方建設局 三条国道出張所
〒955-0047 新潟県三条市東三条2丁目7-16
TEL0256-31-1028
- 福島県 南会津建設事務所 道路課
〒967-0004 福島県南会津郡田島町
大字田島字根小屋甲4277-1
TEL0241-62-5323
- 新潟県 三条土木事務所 道路課
〒955-0047 新潟県三条市興野1丁目13-45
TEL0256-36-2311

一般国道289号“八十里越”道路工事について

- 1 一般国道289号“八十里越”とは？
一般国道289号は、新潟市を起点として福島県いわき市に至る長さ340kmの道路です。昭和45年国道として認定されています。このうち「八十里越」と呼ばれるところは、新潟県下田村と福島県只見町間の県境をまたぐ峠道のことです。実際の距離は八里しかないのですが、あまりの険しさと長大さゆえ一里が十里にも感じられたことから、古来「八十里越」と呼ばれているそうです。ここは日本でも有数の豪雪地帯のため、1年の内半分しか工事ができませんが着実に事業は進められています。
- 2 一般国道289号“八十里越”道路工事の経緯
昭和46年度 福島県施行区間事業着手
昭和61年度 建設省及び新潟県施行区間事業着手
平成9年度 建設省 三条国道出張所開設
平成10年度 第8号トンネル貫通

一般国道289号(八十里越)平面図

八十里越長さ約20.8km

建設省施行区間(権限代街区間)

長さ約11.8km

福島県

福島県施行区間

長さ約7.8km

新潟県

新潟県施行区間

長さ約1.2km

大江トンネル付近のスノーシュッド



雪崩対策として施行中のスノーシュッド工事

3号仮設道路の地すべり対策工



アンカー付法枠工を施工しています。

9号トンネル坑付近の地すべり対策工



来年のトンネル掘削に向けて坑口付近の施工に着手しています。

大麻平橋付近



法面工事状況

凡 例			
	工事区間		公園特別保護地区
	供用済区間		公園第1種特別地域
	一般国道		公園第2種特別地域
	一般県道		公園第3種特別地域
			公園普通地域

*構造物の延長等は概略値とする。

工事現場では私たちが頑張っています

平成12年度 建設省発注工事の内容

工事名	施工業者	工事期間	工事の概要
289号2号橋梁下部工事	小柳建設(株)	H12年3月~H12年12月	10月末現在、2号橋梁橋脚の掘削が完了し、3号仮設道路の契約分(約300m)は完成します。降雪まで、2号橋梁橋脚のコンクリート打設、3号仮設道路の延伸、工所用道路の防災(落石対策)を完成させます。
289号9号トンネル工事	西松・熊谷J.V	H12年7月~H15年12月	現在、トンネル坑口付近の地すべり対策としてのアンカー及び、増工となった外の沢の土石流対策を施工中。今後は現在施工中の工事を降雪まで続け、冬期間は来年の工事に向けての充電期間の予定。
289号11号トンネル工事	(株)間組	H11年6月~H14年12月	昨年から引き続きトンネルの掘削を施工中。坑外施設として、坑口のスノーシュッドを完成させ、年内にはトンネルの掘削延長が560mに達する予定です。

平成12年度 福島県発注工事の内容

工事名	施工業者	工事期間	工事の概要
国道改築工事	美馬建設(株)	H11年7月~H12年8月	大三本橋の橋脚を造る工事を施工しました。
国道改築工事	美馬建設(株)	H12年3月~H13年1月	チバ沢付近で、雪崩から道路を守るためのスノーシュッドの工事を行っています。
国道改築工事	只見工業(株)	H12年3月~H13年1月	チバ沢付近で、雪崩から道路を守るためのスノーシュッドの工事を行っています。
国道改築工事	会津法面(株)	H12年7月~H13年2月	大麻平橋付近の法面工事を行っています。
国道改築工事	美馬建設(株)	H12年11月~H13年3月	チバ沢付近で、雪崩から道路を守るためのスノーシュッドの工事を行っています。

平成12年度 新潟県発注工事の内容

工事名	施工業者	工事期間	工事の概要
一般国道改築工事	加賀田第一特定共同企業体	H11年3月~H15年3月	今年度中掘削完了を目指して工事をすすめています。
一般国道改築工事	(株)本田組	H11年2月~H12年10月	雪崩から道路を守るスノーシュッドの工事を行います。
一般国道改築工事	(株)吉田組	H12年9月~H13年1月	雪崩から道路を守るスノーシュッドの工事を行います。